

常任委員会の動き

○ 審査概要・活動

6月定例会

総務文教 常任委員会

6議案 可決

○行田市職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例

問 改正の理由は。

答 今回の改正は、国家公務員のサービスの宣誓に関し、署名及び対面を不要とする改正が行われたこと、また本市においても押印の見直しに関する方針が示されたことを踏まえ、サービスの宣誓書の署名及び対面を不要とするものである。

5議案 可決

建設環境 常任委員会

○令和3年度行田市一般会計

補正予算

プレミアム付商品券事業

○ 審査概要・活動

問 大型店に該当する店舗は。全国展開している店舗等を大型店と位置付けている。

答 コロナ禍で生活が苦しい方が増えている中、このような方々に優先的に配布する考えはあるのか。

問 このような問題はあるものと認識しているが、商品券の目的は、市内商店の支援である。生活困窮者に対する支援については、別の福祉的な視点から検討する必要がある。



行田市プレミアム付商品券

問 行田おもてなし観光局補助金

答 本市を目的地や経由地とする団体旅行を催行する旅行者に対し補助することのことだが、新型コロナウイルス感染症が収束しない中、東京な

どから多くの人が本市に来ることに対して、市民にメリットがあるのか。

答 市内での消費拡大が見込まれ、観光地として本市の認知度向上につなげていく。将来的な観光振興というところも含めて行うもので、コロナ禍においても、ポストコロナに向けた準備をしておく必要があると考えている。コロナ対策としては、業界団体が作成するガイドラインに基づき適切に実行される旅行に限定し、感染状況を見極めながら柔軟に対応していく。

健康福祉 常任委員会

4議案 可決

○令和3年度行田市一般会計補正予算

子育て世帯配食支援事業

問 本事業を実施することにより補助の対象となる団体は、見込みより増減することはあるのか。

答 子ども食堂を運営する団体については、今までの活動実績から団体数を把握している。また、6店舗を見込んで

いる飲食店については、今後募集していくことから、店舗ごとの実施規模などにより、予算の範囲内で、店舗数が増える可能性もある。

第1回臨時会

総務文教 常任委員会

2議案 可決

○行田市公立学校設置条例の一部を改正する条例

問 須加小学校区から17世帯の児童が桜ヶ丘小学校へ通学することのだが、地域が分断し、ひいてはいじめやあつれきが懸念されるが、これらについて話し合ったのか。

答 保護者からは、子どもたちの教育環境を優先していることからそのような意見は出ていないが、地域の方からは、地域の分断につながり、あまり賛成できないとの意見が出されていた。

問 学校再編成に当たり、星宮小学校、北河原小学校及び須加小学校とは、通学に關し、それぞれ対応が異なるが

問題はないのか。

答 星宮小学校は、計画通りに進み、北河原小学校及び須加小学校は、地域として指定校を決定し、それ以外の学校に通学する場合は、指定校変更を認めるものである。この場合の通学は、保護者の責任において説明しているが、須加小学校では、見沼小学校と桜ヶ丘小学校の希望者が同数であったことから桜ヶ丘小学校にもスクールバスを運行するというものである。

○令和3年度行田市一般会計補正予算

問 第3表債務負担行為補正のスクールバス運行業務委託に關し、通学のためバスを購入した場合、国からの補助が、業務を委託した場合でも交付税措置があるが、これらを比較検討した上で、業務を委託するとしたのか。

答 バスを購入する場合、学校再編成の観点から国からの補助もあるが、小学校では、通学距離が4キロメートル以上が条件となり、本市は対象とならない。一方、業務を委託した場合、交付税措置は見込めるものと考えている。